

不妊治療中でも加入できる わかりやすい医療保険を作りたい

万一のことを考えて、不妊治療中も加入しておきたい医療保険ですが、「不妊治療中は加入を断られた」「保険に入っていたけれど、保障対象外の治療があるのを知らなかった」など、困ったことがあるという声が寄せられました。

そこで私達は、不妊治療中の皆さんに合った医療保険ができないか、さまざまな角度から検討を重ねました。

現在の医療保険は、不妊治療中だと加入できなかったり、できたりしますし、保障内容も保険会社によってまちまちのものが多くと思います。保険に関する情報提供の仕方が不明瞭だと、自分にあつた保険を探すことは困難だと思えますし、医療保険に加入すること自体も諦めてしまいがちです。

そこで、私達が開発するにあたって考えたのは、**とにかくわかりやすい保険を**ということ。

どの病気や部位が保障の対象外なのかなど、条件をはっきりさせたうえで、不妊治療中でも加入できる医療保険を作る為にどうするか…。

ニーズに合った利便性を重視

不妊治療中の皆さんに合った新しい保険を考え、アプローチしていくためにきめ細やかな発想や対応が必要であると考へ、女性社員2名を加えたプロジェクトチームを立ち上げ、平成23年9月1日の販売を目指しました。



*【子宝エール】プロジェクトチームのメンバー

不妊って、病気ですか？ 保険加入を断られた!!!

まず、第一段階は「不妊治療中でも加入できる医療保険」ということ、不妊治療の結果、何らかの疾病が生じた時に保障のできる商品を考えました。また、保険の特徴に配慮して、申し込みは対面ではなく、インターネットでも契約できるようにし、利便性を高めたことで、シンプルでわかりやすいものになりました。

平成23年5月9日には、実際に不妊治療をしている患者さんの声を聞くため、座談会を開催。ニーズに合わせるために、深く調査して、さらに保険の内容をバージョンアップさせました。

安心をお届けしたいという願いから

運命的なめぐり合わせか、私達の会社は東京・人形町の、安産・子授け神社として有名な水天宮のすぐ近くにあるのです。

私達はこれから妊娠、出産という大イベントを控える女性のために、まずは保険に入れないという不安をなくし、また、異常分娩などの心配ごとにも対応できる商品とすることで、少しでも安心をお届けしたいと考えています。

「少額短期保険」のよさは、特定マーケットのニーズや抱えるリスクに応える保険商品を開発できることです。大手保険会社にはない身軽さ、身近さを生かし、よりよい保険を作るために細部まで検討・確認を行い、当初の計画に遅れること約半年。財務局の認可を受けて平成23年12月に「不妊治療中の方でも加入できるわかりやすい医療保険（子宝エール）」を皆様にご案内できるようになりました。

【子宝エール】

■ 加入対象者	不妊治療中の女性
■ 加入条件	不妊治療以外の病気やケガによる健康状態を告知いただいたうえで判断します。よって、不妊治療中という理由だけでお引き受けしないということはありません。
■ 特別条件	ただし、一定条件を付けてのお引き受けとなります。この部分分かりづらいという意見が多かったため、わかりやすく明確にしました。
■ 保障内容	入院1日あたり5,000円 (女性特有の病気の場合は10,000円) 手術費用は一律10万円 死亡保障は、300万・100万・なしの3パターン
■ 保険料	30歳女性で月額2,000円前後
■ 保険期間	1年(更新型)

